

中殿一宇 十葉介
於波栖社一宇 古稱 神使 十葉介
勢至殿社一宇 神使 神保 十葉介
一佐 **重要文化**

化財指定答申

下經香取太神宮御柱立地鎮祭記

奉旨
在下總國下補



北總四都市江戸紀行

東廡屋宇大梁架
北廡屋宇大梁架
一瞻甲
一垣生四因各邦

牛五疋馬五疋
林九疋

5

石心願就所

材班)

一三鳥居其

內院中

渡殿一字

一東門
一寶殿

一二鳥居

一火炊殿一

一 厝殿
一 物舊社

一 康鴻新

一八龍神

一四面釘母

一 黑 近 城

又見秋

香取市合併20周年記念事業

口一尺二寸	長一丈八尺
口七八寸	長一丈七尺
口六七寸	長一丈六尺
口五六寸	長一丈五尺
口四六寸	長一丈四尺
口三四寸	長一丈三尺
口二三寸	長一丈二尺
口一二寸	長一丈一尺
口十寸	長一丈
口九寸	長九尺
口八寸	長八尺
口七寸	長七尺
口六寸	長六尺
口五寸	長五尺
口四寸	長四尺
口三寸	長三尺
口二寸	長二尺
口一寸	長一尺
口十寸	長一丈
口九寸	長九尺
口八寸	長八尺
口七寸	長七尺
口六寸	長六尺
口五寸	長五尺
口四寸	長四尺
口三寸	長三尺
口二寸	長二尺
口一寸	長一尺

日時
申込み
会場
主催
協賛



JAPAN HERITAGE

と
は
何
か
？

香取

文書

問合せ・申込先:香取市教育委員会生涯学習課(文化財班)
TEL 0478-50-1224 FAX 0478-54-5550
E-mail bunkazai@city.katori.lg.jp



北総四都市江戸紀行

香取市に所在する多くの文化財への関心と、文化財の保存・活用について理解を深めていただくため、香取市文化財保存活用地域計画に基づき毎年2回の文化財講演会を開催しています。

令和8年度第1回講演会では、新たに重要文化財となる「香取神宮文書」をテーマに、同資料研究の第一人者である鈴木哲雄氏（元都留文科大学教授）を講師としてお招きし、また同研究チームの専門家の方々より、その研究成果を報告していただきます。

古文書の分野にとどまらず研究者の間では評価の高い香取文書（香取神宮文書）ですが、まだ一般にはそれほど知られていません。香取神宮文書とはいったいどのような資料なのか、そして何がわかるのか等について考える機会となれば幸いです。

第1部 香取神宮文書の概要(基礎編 13:40～)

基調講演 「関東を代表する中世の古文書群 ―重要文化財「香取神宮文書」―」
(鈴木 哲雄 氏 元都留文科大学教授、同大学院非常勤講師)

第2部 香取神宮文書の保存と活用(応用編 15:00～)

報告 「香取文書から香取神宮神幸祭(御船遊)の意味づけの変化を考える ―あわせて八龍神について―」
(木村 修 氏 香取市文化財保護審議会会長ほか)

報告 「幕末維新时期地域文人の香取文書調査と保存」
(酒井 右二 氏 伊能忠敬翁顕彰会ほか)

第3部 香取神宮文書のこれから(展望編 16:00～)

コーディネーター 平野 功 氏(元伊能忠敬記念館館長ほか)

パネラー (鈴木哲雄氏、木村修氏、酒井右二氏、雪松直氏〈香取神宮宝物館館長〉)

■申込み方法■ 9月1日(火)～9月24日(木)まで

- 電話 0478-50-1224 (平日、午前9時から午後5時まで)
 - メール メール本文に、お名前・連絡先(電話)・ご住所を明記してください
 - Webフォーム QRコードより、必要事項を入力(複数申し込み可)
- ※応募多数の場合、先着順とさせていただきます
- ※申込みいただいた個人情報は、本講演会に関することのみに使用いたします



■会場案内■

小見川市民センター いぶき館
(香取市役所小見川支所)

場所:香取市羽根川38
小見川駅より徒歩10分
駐車場無料・多数あり



※掲載資料 いずれも「本所古文書」第1巻より 香取神宮文書の文字は抜粋

上:「香取社造営所役注文書」寛元元年(1243)十一月十一日 中:「香取太神宮御柱立地鎮祭供物日記写」文永三年(1266)正月日

下右:「源頼朝寄進状」治承五年(1181)十月日 下左:「香取太神宮御造営次第」暦應四年(1341)八月十七日

写真撮影:JSPS 科研費 20K00941 (令和二年度 研究代表者 鈴木哲雄)